

私たちは、中小企業の安心と継続のため、働く人たちを活かすご提案と実践のお手伝いを致します。

B 夢通信

会社と働く人の情報誌

Vol.37
2018.6.15

発行人

WBC GROUP

WBC GROUP

税理士法人WBC和田事務所 株式会社和田総研
株式会社WBCコンサルティング 社会保険労務士法人WBC
〒302-0118 茨城県守谷市立沢197-58
TEL 0297-46-1118 FAX 0297-46-1201

税理士法人WBC東京事務所
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町2-24 YA-2ビル5F
TEL 03-5839-2808 FAX 03-5839-2811

育成制度について…

今回は社員教育制度についてお話しします。皆さんの会社はどのようにしていますか？当事務所は多くの犠牲(退職者)を出しながら「ゆとり世代」「さとり世代」の方たちにどのように働いていただくかを試行錯誤しています。入社間もない方たちには、48時間研修を実施します。最後には修了試験を行います。今の自分はどうか？1年後はどのように成長していきたいか？5年後はということを書いていただき修了です。

また仕事の面は育成責任者が仕事を教えます。基準は性別が同じで、年齢に近い人が育成責任者となります。最近は悩み事を伝えられずに辞めていく方がいるので相談役としてメンターを置いています。メンターになる方は事前にメンター研修を受けます。目標としては3ヶ月以内に一人前になるように育成する。会計から学び、申告書の作成、そして顧客担当へと成長していきます。採用基準は、仕事を楽しくやれるか？、明るく、素直か？などが基準ですが、大切なことは「育てたいと思うか？」です。ここが一番重要です。

また、募集媒体は、会計専門用の人材ドラフトや一般的なマイナビ、リクナビを使います。ハローワークも使います。入社以降の研修は社外研修を利用します。

条件は……

- (1) 外部研修参加回数 年3回以上参加する
- (2) 参加可能メニュー BAC・TKC・JMMO、MJS他
- (3) 研修に参加しない者は成長するチャンスを逃す残念な人

まだまだ人材教育は試行錯誤中です。皆さんの会社で実施していることがあれば教えてください。



税理士法人WBCグループ代表 **和田 政彦**

東京事務所のブログも
よろしくお祈いします。



東京事務所活動報告



はじめまして、今月号から東京事務所の活動を報告させていただく藤田と申します。都内ではこの時期と思えないほど冷え込んだ日がこのところ続いていましたが、ようやくこの時期らしい季節となってきました。

東京事務所の職員は資産税課ではありますが、従来からの相続税業務に加えて、ここ最近では法人

の月次決算及び年次決算といった法人税に関する業務に従事することもあり、東京事務所での業務範囲が徐々に広がりつつあります。

今後は相続税業務だけでなく、法人税に関する業務にも力を入れていき、法人・個人問わずご相談を受けられる体制を築いて参ります。

引き続き当事務所をよろしく
お願い致します。

税理士法人WBC東京事務所
藤田 学



<http://ameblo.jp/wbctokyo-zeimu/>
『税理士法人WBC東京事務所のブログ』

社内研修の様子を 紹介します!

毎月の研修会



課ごとに
3か月の振り返りを
しています。



新人研修



講師は土井専務。
真剣です!



事業づくりコラム

みなさん初めまして。事業づくり西原と申します。今回初めて事業づくりコラムを書かせていただきます。

事業づくりは主に個人・法人問わず事業活動をされているお客様のお手伝いをさせていただいております。主な業務としましては、日々の会計業務から税務申告まで一連のお仕事をしています。

私の業務は担当先の会社を回り、会計に関するご報告や提案をすることで、時には経営に関するアドバイスなどを求められることもあります。いつも感じることは経営者の方々は本当に日々大変な思いをされながら事業活動をされているということです。「売上げが上らない」、「資金繰りが大変だ」、「人手が足りない」などなど皆様悩みは様々です。企業活動を取り巻く環境は厳しさを増す一方です。

厳しい環境の中でも経営者の方々は黙々とお客様のため、または社員のために懸命に働いています。そんな姿を間近で見ていると本当に頭が下がる思いです。

自分の中でいつも心がけていることは「社長に最も近い応援者」であること。そんな思いで日々仕事をしています。その中でほんの少しでも経営者の方のお役に立てるようにこれからも頑張っていきます!

最後に…

経営に関するご相談やお悩みのある方、事業づくりでは無料相談もっておりますので、ぜひお気軽にご相談ください。

感想・ご要望はお気軽に当社まで!

次号(Vol.38)は2018年8月15日頃発行予定です。

